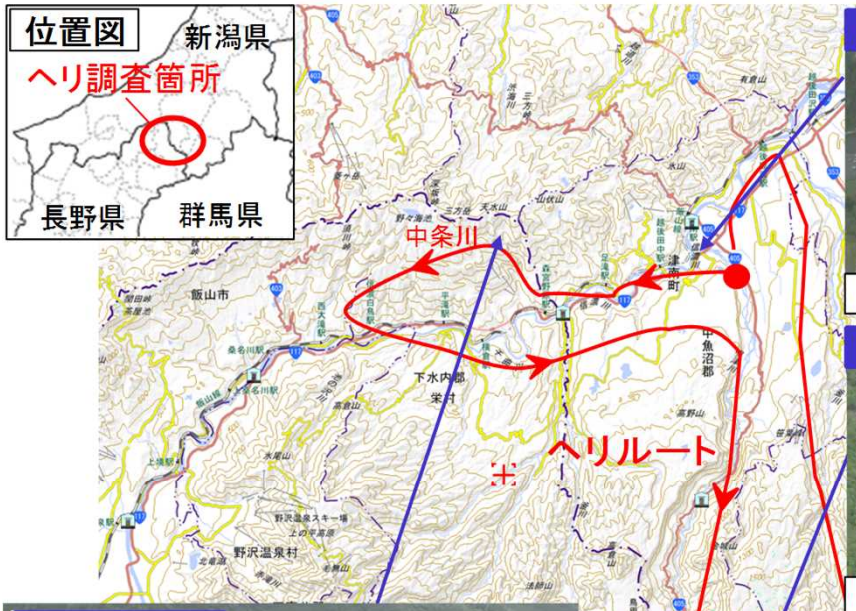
平成３０年度

湯沢砂防だより

No.9
平成30年5月28日
国土交通省　湯沢砂防事務所

長野県北部を震源とする地震について（震度５強）ヘリコプターによる空中からの流域調査と目視による地上からの砂防施設点検を実施しました。



中津川、信濃川本川の状況（濁り無く異常なし）

小赤沢上流の崩壊（本地震ではなく今年度の融雪期に発生したもので、異常なし）

H23年崩壊した箇所の状況（拡大等の異常なし）

小赤沢砂防堰堤群の状況（崩壊等の異常なし）

【地震の概要】

発生日時：平成30年5月25日21時13分頃　地震の規模：M5.1　最大震度：5強（長野県栄村）

【地震直後の対応（5/25夜）】

事務所長が栄村村長、津南町町長とホットラインをつなぎ、現状や今後の対応について確認。

【地震後の対応（5/26早朝～現在）】

副所長がヘリコプターに乗り、上空からの調査を実施。調査には、栄村森川村長も同行。
ヘリ調査の結果、土砂災害に結びつく新たな崩壊等は確認されなかった。
地上からも砂防施設の点検を実施。異常の無いことを確認した。